

はじめに

このシリーズは2009年9月号から2010年12月号まで続いた「科学館・公開天文台の最新の活動状況」の続編です。前シリーズでは15箇所の科学館や公開天文台における取り組みを紹介していただきました。

しかし全国にはまだまだ数多くの魅力的な施設があり、シリーズもご好評をいただいたことから、衣笠前編集員より引き継ぎ続編をスタートする運びとなりました。

前シリーズにおきましてご協力いただきました関係者の皆様に御礼を申し上げると共に、今後とも各施設からのご投稿はもちろん、読者の皆様からの推薦もお待ちしています。

お問い合わせは兵庫県立西はりま天文台公園 前野将太まで。

Tel: 0790-82-3886 (天文台) E-mail: maeno@nhao.jp

薩摩川内市せんだい宇宙館

安藤 和 真

〈薩摩川内市せんだい宇宙館 〒895-0005 鹿児島県薩摩川内市永利町 2133-6 寺山いこいの広場内〉

e-mail: k-ando@aria.ocn.ne.jp

鹿児島県の薩摩半島の北に位置する、薩摩川内市。その市街地と東シナ海を望むことができる寺山（標高248m）に「せんだい宇宙館」があります。周辺には宿泊研修施設の少年自然の家や季節の花々が美しい寺山公園があり、お互いに連携しながら地域と密着した施設を目指し運営をしています。せんだい宇宙館のコンセプトは「見る」「聞く」「触れる」「考える」「動かす」の体験できる天文施設です。館内にはスライディング式ルーフの中に九州屈指の口径50cm反射望遠鏡を備えており、満天の星空の下で天体観望をすることができます。また展示室には、体験型の展示物を設置して幼児から大人まで楽しみながら学べるよう工夫されています。

1. 天体観望

当館の最大の特徴は「晴れていればいつでも天体観望」ができることです。望遠鏡を扱える職員が常駐し、夜はもちろん昼間の観望にも対応しています。望遠鏡には、幼児や車椅子で座ったままでも望遠鏡をのぞくことができる「天体観測補助装置」を導入しており、どなたでも利用しやすい施設にするよう心がけています。

また、特別な天文現象の時には、開館時間を延長して観望会を開いています。特にペルセウス座とふたご座流星群の観望会には毎年多くの方が訪

れ、みんなで寝転がり流星が流れるたびに大きな歓声を上げています。

2. 展示室

展示室では天体写真などの資料やデータはもちろん、250インチの大スクリーンで映像を見ることができます。さらに、このスクリーンには観測室からのライブ映像も流すこともできます。そのほか、自転車で太陽系内を進むシミュレーションマシンや宇宙空間を背景に写真が撮れる機器などがあります。こうした体験型の常設展示のほか、年に2回ほど企画展も行っています。昨年は



せんだい宇宙館外観.



展示室.

薩摩川内市のシンボルでもある「川内川（せんだいがわ）」と「天の川」を合体した「天の川内川（あまのせんだいがわ）」展を行いました。宇宙の年齢 137 億年と川内川の総延長 137 km。この偶然の一致を利用して、川内川に 1 km を 1 億年として宇宙の歴史を重ねるとどうなるのかを展示したのが、この企画展です。これに先立って、当館オリジナルの「天の川内川 MAP」を作成し、薩摩川内市内の小学校全学級に 1 枚ずつ配布し、入館者へも配布しました（HP からダウンロードもできます。 <http://uchukan.satsumasendai.jp/event/plan/amano-map-b.pdf>）。また、夏休みには企画展の主旨や MAP の見方を徹底解説する「天の川内川・天文教室」も開催し好評でした。こうした、



天の川内川 MAP.

身近なものを通して宇宙への興味関心をもってもらえるような展示をしようと日々職員間でアイデアを出し合っています。

3. 学校との連携

薩摩川内市内や近隣市町村の小中学校の遠足や宿泊学習などの団体受入のほかに、学校に赴いての出張観望会や天文教室なども行っています。また、学校現場からの要望に応じて望遠鏡の扱い方の講習会や、学習資料の提供なども行っています。

4. 催し

当館では、日頃の利用への感謝の意味も込めて季節ごとにイベントを開催しています。通常の開館時にはできない 50 cm 望遠鏡の操作体験や各種科学実験、工作など多くの企画を実施しています。また、毎月 1 回「日曜わくわく工作」と題して、宇宙や科学に関する工作教室も行っています。こうした催しでもお得に入館できる年間入館券も発売しており、毎年多くの方が購入されています。

せんだい宇宙館から見える、川内川を照らしながら東シナ海に沈む夕日と夜景、そして星空の美しさは一見の価値ありです！ これからも「お客様との触れ合い」を大切にしながら、まごころ込めた接客を心がけ、より地域に密着した天文施設を目指していきます。皆様のお越しをお待ちしております。